

●問い合わせ 生涯学習課・中央公民館 TEL 32-1132 FAX 37-1153

●編集 公民館報編集委員会 ●印刷 株式会社プラト

発行

2015

5/30

まつもと 公民館報

シリーズ 受け継ぎ伝える松本のたから 19

波田の仁王尊股くぐり祭

健やかな成長を願って

4月18日(土)・19日(日)、波田の仁王門で股くぐり祭が行われました。

長野県宝の木造金剛力士像の股をくぐると、麻疹(はしか)が軽くて、丈夫に育つといわれています。

28回目の今年は、2日間で千組ほどの親子で賑わいました。みんな健康に育つといいですね。

より地域に根差した公民館に！

4月に、「西部公民館」は「鎌田地区公民館」に、「北部公民館」は「白板地区公民館」に名前を変え、新しい建物で始動しました。

白板地区公民館は、場所を蟻ヶ崎から宮瀬へ移転しての建て替え、鎌田地区公民館は、同じ場所での大規模改修ですが、どちらの公民館も地域住民の声が反映されています。

住民による検討委員会

公民館利用者の代表や鎌田地区役員による「大規模改修検討委員会」で、審議を重ねて生まれ変わった鎌田地区公民館の建物は、全館バリアフリー化やエレベーター設置など、高齢者への配慮が見られ、太陽光パネルが設置されています。また、災害時には地域住民の避難所になることを考慮して、明るさや清潔感を大事にし、炊き出しが十分に行えるように、料理実習室には最新型調理台を4台備えるなど、常に住民の方々が安心して利用できるように考えられています。

課題と特色

公民館が地区の北側にあり、



鎌田地区公民館ホール

自衛隊松本駐屯地の広大な敷地や国道19号線などで分断され、利用者の壁になっていました。また高齢者や児童生徒の交通安全など、生活面の不安もあります。

若い人たちの参加を促すために、もつとオープンに利用促進を呼び掛けていきます。館長のお名前通り「仲良しの絆を広めていきたい」と仲善洋館長は話しました。

地区の中心部に移転新設

北部公民館は、白板・城北・安原の三地区合同公民館として建てられました。その後、平成18年松本市第8次基本計画（「地区一公民館設置構想」）により、城北地区と安原地区にそれぞれ



両島足半窯

この公民館で、昭和59年から使われていた両島足半窯は、公民館北側にある大きな2基の窯を使い、住民の陶芸文化の象徴となっています。

公民館は白板地区の公民館として利用されてきました。建物が老朽化し、建て替えるにあたり坂のない平地で、白板地区の中心に建設して欲しいとの要望があり、場所を移して建て替えられました。

前の道路が一方通行などのマインナ面もあるが、今までより場所が分かりやすく地区の中心で使いやすい。さらに上手く活用できるように考えていきたい」と話していました。



新築した白板地区公民館

住民が集う場所として

建て替えにより部屋数が減少するため、収納を機能的に考えて造られた料理実習室講義にも運動にも使用できる大会議室など、随所に工夫がされています。公民館には、貸館スペースとは別に、いつでもだれでも自由に利用できる、多目的室が設けられています。庭にもつながるスペースでいろいろ使用できます。ぜひ足を運んでみてください。公民館の看板は、書道の先生である和田鈴子さんの書を、公民館の木彫りグループが彫って寄贈してくださったものです。住民の期待が感じられます。

フリーク

- A** 松本駅前のムクドリが、いつのまにかいなくなつたよね。
- B** 松本駅お城口広場整備で、高い木が伐採されてからいなくなつたよ。
- C** 駅前通りのビルや街路樹には、まだ集まっているみたいだよ。
- A** そういえば、長野市の小学校で、信州大学に依頼して、ムクドリを追い払う取り組みを行っている。
- B** みたい。テレビで特集していたよね。
- C** ムクドリの天敵、タカやフクロウなどの剥製を設置したり、校舎のスピーカーからそれらの鳴き声を流したり、木に向かってロケット花火を飛ばして爆音を鳴らしたりしたんだよね。
- A** 効果があったので、全国でも注目されているみたいだね。

松本城鉄砲隊は 戦国時代さながら

篤志のご夫婦の思いが、松本城での鉄砲の保存・研究の会を作り、住民による松本城鉄砲隊が組織されました。

①松本城鉄砲蔵 赤羽コレクションの 設立

昭和63年、松本市出身の(故)赤羽通重・か代子夫妻は、半生をかけて収集された戦国時代からの141挺の火縄銃と史料を、松本市に寄贈されました。これを機に、国宝松本城天守に「松本城鉄砲蔵」として展示されました。また、「松本城鉄砲蔵赤羽コレクション」会が設立され、この会の活動の一つとして、平成2年に松本城鉄砲隊が結成されました。

②松本城鉄砲隊

現在の隊員数は19人、年齢層は20〜60代と幅広く、ほとんどが地元出身者です。中信国際射撃場で訓練を重ね、松本藩に伝わった流派の伝統を復元歴史を正しく後世に伝承すべく研究、勉強に努めています。

③晴天の下 森重流砲術演武

4月29日、松本藩の鉄砲隊を再現した国宝松本城古式砲術演武が、松本城本丸庭園で行われました。戦国時代以降に広まった当世具足と呼ばれる鎧・兜を身につけ、3〜7キログラムほ

どの重さがある火縄銃を持った、女性一人を含む12人の松本城鉄砲隊です。玉込めから発射まで一連の動作を手際よく行い、隊長の「放て」の合図で一斉射撃や連発発射などが披露されました。庭園内に轟音が響き白煙が立ち込めると、多くの観光客から歓声が上がりました。松本藩に伝わる流派を研さんしている火縄銃の演武は、当時にタイムスリップしたかのような臨場感を味わうことができました。



写真でつづる まつもとの今昔②②

～松本市役所東庁舎～



昔

(1977.4 写真提供:日本報道写真連盟)

本庁舎が手狭になり1969年に3階建ての東庁舎を増築した。渡り廊下で建物を繋ぐのは、市内では初めてだった。



今

(2015.5.11 撮影)

その後4階を載せて、北へ10メートルほど増築、最近では耐震工事も行われ、補強されているのがわかる。

おこひる

「やられたー」あがたの森文化会館での活動を終えて、駐車場に着いたとき思わず叫んだ。わが愛車はあがたの森公園をめぐら

とするカラスたちのフン爆弾一斉攻撃を浴びていた▼夕刻になるとあがたの森方面に向かうカラスの群れをあちらこちらで見かける。隣のビルの屋上や鉄塔に羽を休める多くの群れ、何とも言えない光景だ。公園管理者の方々の日々のご苦労に頭が下がる思いである▼以前車のワイパーブレードが相次いで引き抜かれることがあった。誰かのいたずらかと騒ぎになったが、カラスの仕業だった。走る車の前に木の実を落とし、踏まれるのを待っていたり、二羽でトンビの周りを飛び交い、餌を奪おうとする。カラスは頭のいい鳥である。追い払う有効な手立てはなかなかないようだ▼童謡「七つの子」。山の古巣にかわいい子がいると歌われる。街中に住みつくカラスにとつて、里山は住みにくい環境になってしまったのだろうか。今のカラスの鳴き声は、とても「かわいい、かわいい」とは聞こえてこない。

地域探訪 歩まっつ松本! 23

島内地区ウォーキングコース

「湯ったりララーコース」と「あずさ公園さわやかコース」は、「アルプス展望コース」と総称されています。名前の通り山々が一望でき、その景観はウォーキングコースの中でも、屈指のものと感じます。

各コースともにスタート地点が比較的大きな駐車場に設定されているため、アクセスに便利です。実際に「湯ったりララーコース」を歩いてみました。

スタート地点のすぐ近くには、奈良井川からの引水をサイフォン方式で、梓川の下をくぐらせた「堰」があります。歩行者・自転車専用のあずみ野橋を渡ると、目の前は安曇野市です。その近くに現在の堰の工事に使用された掘削機の一部がモニユメントとして置かれています。アルプス大橋の歩道を渡って戻ると、ここからは自動車の少ない道が続きます。梓川サービスエリア付近まで南進し、ララー松本まで戻ってきます。途中、東に回り込んだコースの先には鶴宮神社があります。

「あずさ公園さわやかコース」



スーは、あずさ運動公園を起点に梓川サービスエリア付近までを回るコースです。

二つのコースをつないだ共通コースは、あずさ運動公園と平瀬緑地公園・ララー松本を結ぶので、ウォーキングに限らず、さまざまな運動に広がっていくことができます。

胡桃島内公民館長のお話によると、次の点を考慮してコースが作られたそうです。

- ・交通量の少ない道路
- ・利用のしやすさ（駐車場）
- ・アルプス・梓川の展望

風の強い堤防道路を避けるコース全体を通じて直線が多く、距離の標識があるため目標が立てやすく、歩くことを第一に考えたコースです。コースでウォーキングアップし各種運動をしたり、たっぷりウォーキングを楽しんでララー松本のお風呂に入ったりと、楽しみ方の広がるコースだと思いました。

新任公民館職員

● 公民館長

- 中央公民館 高橋 伸光
- 白板地区公民館 内藤 哲夫
- 大手公民館 高野 隆治
- 笹賀公民館 藤波 由紀夫
- 神林公民館 塩原 秀俊
- 安曇公民館 上條 敦重

● 公民館主事等

- 中央公民館 高木 勝
- 中央公民館 金井 稔
- 中央公民館 下條 幸一
- 中央公民館 横山 史樹
- 中央公民館 深澤 正則
- 東部公民館 望月 優
- 安原地区公民館 井口 健
- 城東公民館 加藤 拓哉
- 田川公民館 床尾 晃士
- 島内公民館 下田 朋美
- 芳川公民館 青木 宏文
- 寿公民館 浅香 一輝
- 入山辺公民館 本島 章彦
- 里山辺公民館 石川 和也
- 内田公民館 赤羽 隆哉
- 梓川公民館 古幡 文哉

平成27年度館報全市版編集委員

- 第一 田内 正一
- 第二 井上 真由巳
- 第三 白井 和夫
- 第四 赤羽 陽介
- 第五 山本 治
- 第六 山岸 信一
- 第七 熊谷 柳子
- 第八 征矢 野邦彦
- 第九 後藤 京子
- 第十 白川 真由美
- 第十一 大内 正紀
- 第十二 丸山 隆
- 第十三 中田 清和
- 第十四 川上 弘
- 第十五 横林 朋美
- 第十六 藤森 寿美子
- 第十七 立山 美子
- 第十八 新村 山口
- 第十九 上條 琴子
- 第二十 井上 治夫
- 第二十一 窪田 守
- 第二十二 菅田 幸
- 第二十三 金幸
- 第二十四 波田 平林
- 第二十五 梓川 森
- 第二十六 奈川 奥原
- 第二十七 安曇 齊藤
- 第二十八 四賀 松村
- 第二十九 本郷 久保みち子
- 第三十 内田 加藤 昭仁
- 第三十一 今井 野尻 和彦
- 第三十二 里山辺 塩原 司
- 第三十三 入山辺 三ツ山 栄勇
- 第三十四 岡田 北岡 真紀
- 第三十五 松原 鹿野 佐智子
- 第三十六 寿台 戸田 道雄

地産地消のかんたんレシピ

意外な食感

『じゃがいもチヂミ』

じゃがいものモチモチ感がたまらない!!

材料：じゃがいも、サラダ油、食べるラー油、ポン酢

1. じゃがいもの皮をむき、すり下ろす
2. フライパンにサラダ油をひき、1を一皿大に広げる
3. 焦げ目が付くまで両面を焼く
4. 食べるラー油とポン酢を混ぜて、付けて食べる

